

うるま市立高江洲中学校
学校だより
2017年度 第3号
発行:校長 比嘉 政宏



同志小

「同志小(どうしぐわあー)」とは
同じころざしをもった仲間(友達)が集
まった学校を目指すという意味です。

全力で挑んだ 中頭中体連夏季総合体育大会

不安定な天気が続いていますが、皆様方はいかがお過ごしでしょうか。3年生にとっては、部活動の集大成でもある中頭地区中学校体育連盟大会(中体連)が6月2日より行われました。県大会に出場する部活動と、惜しくも出場権を獲得できなかった部活動がありますが、どちらも全力を出し切り悔いの残らない試合をしたと思います。応援に駆けつけていただいた保護者や地域の皆様には心より感謝申し上げます。3年生には、まだまだ活躍する場がいくつもあります。今後とも子どもたちへのご声援をよろしくお願いいたします。

中頭地区中学校体育連盟大会(地区中体連)

6月上旬の5日間、各会場で17種目の試合が行われました。試合結果は以下の通りですが、各部とも全力を尽くしたと思います。とくに、惜しくも県大会出場が叶わなかった部活動においては、次のステップ(取組)へと前進していくよう激励していただくようお願い致します。

《試合結果》

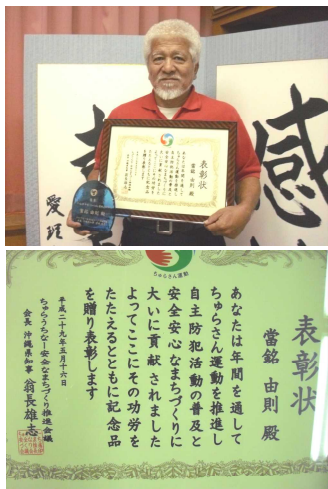
- ①男子バスケットボール部 4位
- ②女子バスケットボール部 4位
- ③男子バレーボール部 予選敗退
- ④女子バレーボール部 16強
- ⑤男子サッカー部 PK戦惜敗
- ⑥女子サッカー部 2回戦敗退
- ⑦野球部 予選敗退
- ⑧男子テニス部 4強
- ⑨女子テニス部 2回戦敗退
- ⑩空手 組手個人 8強 16強



バスケ男女, テニス男子団体, 個人男子6名, 女子1名 → 県大会へ

ちゅうちなー 安全まちづくり功労者表彰

5月16日、ちゅうちなー安全なまちづくり推進会議(会長 翁長県知事)から、本校教育相談員 當銘由則さんが功労者表彰を受けました。これまでのちゅうさん運動の推進に係る自主防犯活動の普及と安全安心なまちづくりに大いに貢献されたことが認められ今回の受賞となりました。當銘さんは、本校父親の会を24年間にわたり牽引し、学校の子どもの健全育成に尽力してきました。現在も多くの役職を兼ねながら、父親の会の顧問として校内外の教育相談や安全活動に活躍しています。

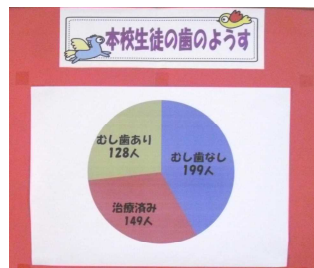


歯と口の健康週間

本校では6月1日~6月9日間を歯と口の健康週間と位置づけ、生徒一人一人が自分の歯や口腔の様子に関心を持ち、進んで歯や口腔の健康管理ができる取組を行いました。給食時間での歯の健康管理についての放送や保健室前掲示板への口・口腔に関する資料の掲示、むし歯治療の呼びかけなどを実施しました。先月実施し



た歯科検診結果より本校生徒の歯に関する実態は、むし歯なしが199人、治療済み146人、むし歯ありが128人となっています。このむし歯あり(未処置者)の全体に占める割合は26.9%となっていますが、この数値は、県の34.4%と比較してもかなり低いものになっています。この未処置者の少なさは、保護者の皆様のむし歯治療に対する意識の高さを表しています。ご理解とご協力に心より感謝いたします。



善行少年表彰

5月19日、うるま警察署にて、地区少年補導員協会から本校の3年生金城海夏人君と吹奏楽部が善行少年の個人と団体表彰を受けました。金城君は、生徒会に所属し、日頃からあいさつ運動や清掃活動に積極的に取り組んでいます。金城君の善行は全生徒の模範になっています。また吹奏楽部は、各種コンテストでの活躍や、日頃の学校行事や地域行事での活動、そして毎朝の校内清掃活動など、まさに学校の要となっています。



薬物乱用防止教室

5月31日(水)、5校時、本校体育館にて薬物乱用防止教室を実施しました。講師に沖縄県薬物乱用防止協会会長の銘苅榮一さんを招き、薬物の種類や有害性・危険性について学びました。講話では、依存性薬物を避けたり、拒絶する強い意志を持つことの重要性についての説明もあり、子どもたちは薬物乱用の恐ろしさと、「1回くらいは大丈夫」という安易な考えを持ってはいけないということを改めて確認しました。



キャリア教育講演会 「夢 ありがとう」

5月19日、本校体育館にてキャリア教育講演会を実施しました。講師は4人の息子さんを甲子園に送り出した砂川正美さん。砂川さんは、夢を実現させる方法として「黄金の5か条」(①夢を決めて書く②夢を実現した自分の姿を想像する③あいさつの達人になる④ばらばらの履き物に気づいたらすぐにそろえる「コロコロ作戦」⑤ありがとうの大作戦)を実行すれば必ず夢は実現することを熱く語っていただきました。また、砂川さんの4人の子どもたちが幼少時期から「黄金の5か条」を実践し、甲子園出場を果たしたことや、ご自身の体験談も紹介しながら「夢実現」について話していただきました。講演後は、生徒会からの花束贈呈やお礼のあいさつが行われ、砂川さんからは、本校生徒の聞く態度の素晴らしさや、生徒主体の講演会運営に感動したことが伝えられ、全生徒分の「夢カード」(「ありがとう」の五文字で「夢」と表現している)500枚をプレゼントすることを約束していただきました。



